

チャイナオイル社との受託精製に関する契約更改について

各位

当社(社長:西尾 進路)は、中国石油天然気集团公司(以下CNPC)グループの海外事業部門である中国連合石油有限責任公司(以下チャイナオイル)との間で締結している 受託精製契約について、2007年4月より契約数量を増量して更改することで合意 しましたので、下記のとおりお知らせします。

なお、本契約の締結による両社のメリットとして、当社は、「出光興産との受託精製」、「IPP・PPS向けの重油生産」、および「石化製品の増産」などとあわせ、当社製油所 (能力計:121万7千バレル/日)の稼動を安定的に高めることが可能となり、また、 チャイナオイル社にとっては、中国国内における急増する需要を背景としたタイトな需給 環境の中、安定的に石油製品の供給を受けることが可能となることから、今回、契約数量を増量しての合意に至ったものです。

記

<契約の概要>

1. 契約相手先: 中国連合石油有限責任公司(チャイナオイル)
2. 契約概要:
 - (1) 契約数量: 5万バレル/日(年間約291万KL)
 - (2) 契約期間: 2007年4月 ~2008年3月(1年間)
 - (3) 受託場所: 新日本石油精製(株)の製油所(室蘭、仙台、根岸、大阪、水島、麻里布)
 - (4) 受託原油: 中東原油

以上